

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

3

No.

Sep.  
2007

ガバナー事務局  
〒342-0041  
埼玉県吉川市信5-3-7  
吉川警察ビル4F-4階  
TEL 049-983-2770  
FAX 049-983-2795



ムツホ 天川神社

G O Y E R N D R M E S S A G E

熱意あるロータリアンの皆様、若人と夢を語り合いましょう！

朝夕は商事過ごしやすくなりましたが、日中の暑さは、いまだ。夏のなごりを惜しんでが、残暑きびしい日がつづいています。皆様、いかがお過ごででしょうか。公式訪問も3ヶ月を経て多くのロータリアンとの「出会い」を得て、たくさんの感動を頂きました。クラブが本店の方を覺醒するには何が必要か?活性化に欠かせないクラブの最佳条件とは?等々、会員の皆様と正面から向き合い議論を重ねて参りました。

これからも、一人でも多くのロータリアンと語り合いの場を築いて参る所存でありますので話題など意見をお待ちしております。さて、今月は「新世代月信」です。ロータリーは限りなく皆さんの夢を実現すべく、綱目的な活動をしています。ロータリーでは「新世代」とは赤ちゃんから30才までを指します。

当地区では14才~18才の若者にインテラクトクラブを運営し、18才~30才までの若者にロータクタクラブを運営しています。1923年のセントルイス大会で「青年で健全な市民を育てよう」という青少年奉仕運動が提唱されています。次世代に譲り受けられる青少年育成の重要性から4才奉仕部門の次にくる、第5の奉仕部門と呼ばれたこともありました。今日の「新世代プログラム」は社会奉仕や国際奉仕と通なり、奉仕活動の分野は多岐にわたっています。「自輪桜豆訪問」「RTTLA」活動しかりであります。各種活動を通じて、才能と熱意を呼び起こし、ロータリーが目指す奉仕活動と責任感を育てることを目的としています。

若い人達と共に、鹿児島「知闇」へ行きましょう。  
平和を願う心。  
人を愛する心を今一度胸に刻みましょう！！！



## 新世代育成に因んで

国際ロータリー第2770地区

2007-08年度 新世代部門

委員長 片 寄 労 美 (越谷RC)

### ロータリー100年の大計は新世代から

#### 「自分が今何をなすべきか?」

奉仕と国際理解で、世界中の若者が一時に会し協議する機会を与える目的で一年間活動します。

今までは新世代部門として4委員会すなわち、新世代育成、インター・アクト、ローター・アクト、ライラで活動してきましたが、今年度からC・L・Pの結婚とともにない、中村ガバナーの意向で3委員会に上り活動することになりました。14才から30才までの青少年を対象に各委員会が協力をしていきます。

① 新世代育成、インター・アクトは中学生から高校生を対象に

② ローター・アクト、ライラ委員会は30才までの大学生、社会人を対象に各委員長、各委員は新世代を育成することを認識して各委員会連携を密にとり新世代部門として対応してまいります。

### 新世代育成、インター・アクト、ローター・アクト、ライラ活動とは

○ 中学生にはリーダー・ディ活動を高校生にファイブ・ディ活動を各学校に呼びかけ精力をしながら実現します。

また各市の教育委員会に呼びかけて中學・高校に職業を通じた出前事業を行いたい。

○ インター・アクトでは一年間に4次大会、合同奉仕「あしなが基金」を今年度は地区大会の後田青柳駅で開催。それに徳島3750地区との友好開催で一月の協議会とそれに加えて派遣のオリエンテーションと演説します。今年度は750地区と友好30周年事業を6月に沖縄島で盛大に開催予定です。

○ ローター・アクト委員会では30才までの青年に個人とローターを通じて地域社会に貢献と奉仕活動を実践します。インター・ローター双方とも毎年会員調査が目次1種類クラブ会長と面向きに話し合いたい。

○ ライラでは、研修会セミナーを先年の3月に鹿児島の監視で開催します。

我々世代はもとより若い年齢層に残念の空しさ・悲しきを少しでも減らしていきたいと思います。

### 新世代育成、インター・アクト委員会

委員長 松 永 誠 (前橋)

今年度は新世代育成とインター・アクト委員会が同一の委員会になりました。

【新世代育成】 一、 総合情教育委員会では、職場体験学習を前半と同じく実施しております。当委員会として中学生の3日間、そして高等学校の8日間を全面的に協力して行います。職場体験学習の意義としましては、豊富な知識・職能の育成、学ぶこと、働くことの意義の理解及びその関連性の把握、併発的経験と直感意識の伸長、職場生活や社会生活に必要な知識・技術・技能の習得への理解や関心、社会構成員として共に生きる心、社会奉仕の精神の涵養などが挙げられます。これらの意義を踏まえ自主的に活動する生徒の育成を図ることを目的に当事務の運営をご理解の上、第3270地区会員の皆様がひとも体験活動に参加する生徒の受け入れについて、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

実施時間 運田高等学校

平成19年10月11日(水)～17日(火)の中秋5日間

上尾相模高等学校

平成19年11月18日(水)～21日(土) (土日を除く)5日間

休憩時間 午前6時～午後7時まで (時間程度)

【インター・アクト】 一、 現在と来年に青少年指導力を伸ばし、市民としての責任感を培うことはロータリーの青少年活動の変わらぬ主な目標です。ロータリークラブがこの目標を達成する方法の一つは年齢34歳から18歳までの青少年のための地域社会または学校を基盤とするインター・アクトクラブ (Interact Club - IAC) 活用ことです。IACは総合ロータリークラブの総合ロータリアンにより指導監督されますが自主・自立の範囲です。

IAC会員は毎年、少なくとも二つの主要な奉仕プロジェクトを実施しなければなりません。

一つは地域社会に奉仕するプロジェクトで、もう一つは国際理解を進進するプロジェクトです。IACは実際に労力を費削したり、資金活動に協力したりして総合ロータリークラブに力をします。老人ホームや孤童院を訪れ



たり、環境プロジェクトを実施したり、DVG国際理解を深めるために韓国SUNGKyun校研修生の受け入れ、第2770地区研修生の派遣を行っております。今年度で20回目になり、両国の親善と国際交流に貢献しております。

事務予定 11月 合同奉仕活動（あしなが姫島） 大宮・連和・南浦和駅にて

10月 インターアクト年次大会

（ホスト校 大宮武藏高校 スポンサークラブ 大宮シティRC）

1月 インターアクト地区協議会

3月 インターアクト韓国研修

## ローターアクト・ライラ委員会

委員長 金 杉 光左生（八重田中内RC）

今年度、新世代部門では、ローターアクト及びライラの二つの事業を一つの委員会で担当いたします。

### 《ローターアクト》

ローターアクトとは行動するロータリーの意味です。

今、ローターアクトに求められていることは、新しい観点から活性化の糸口を見つけ出すことです。

それには、地区及び地区内全てのクラブが一色となった行動改革が求められています。現在地区内40クラブ、ローターアクト合唱クラブ10、この数を見ても不自然ではないでしょうか。合唱クラブは、資金の運動を行っていますが、地区からクラブへの資金援助はありません。この現実を直視した時、合唱クラブ負担軽減の意味も込めて、複数クラブ及び各グループで充実した企画のアクトクラブ誕生も一考ありますでしょうか。

### 《ライラ》

今年度、ライラ研修は鹿児島県南薩摩への開催を企画しました。期間は2008年3月29日、30日、31日の3泊4日です。

1日目：知能障害早割会館を訪ねて

施設があつて現在ある施設を学びながら患者が生まれてくる、世帯恒久平和を願う。鹿児ロータリアンがこの早割在時代をかみしめる時、太平洋戦争末期沖縄決戦に國を想い、父母を想い、愛する人を想い永遠の平和を願い、西行漫るとも最前線に身当たりした史上稀の無い特級隊員。その当時の時代背景もあって志半ばで散っていった者達。

自由で豊かな時代に生を受けたライラ研修生。生きるということ、平和ということを今まで当たり前のことを改めて考え、大切に時間にして欲しい。時代が教えてくれた平和の精神しさくを研修地強調です！

2日目：海上自衛隊 第十二管区護衛隊連絡部隊地司令部訪ねて

護衛艦旗艦事務室：護衛艦並での組合、輸送、潜水艇体験乗車進行、護衛艦旗艦地区司令部訪問、イラク、チャイニーズ島嶼調査

国分駐屯地に向向き、公務多忙にも拘わらず連絡役と直接お会いすることが出来、駐屯の研修についてお話を頂いたところ、全面的にご協力を頂く機会を得ることが出来ました。

3日目：鹿児島神宮を訪ねて

拜殿にて正式参拝 宮司さんより講話、古式による厳肅な参拝と巫女さんの舞が拝見できる

以上ライラ鹿児島研修をご案内させて顶きました。行って、見て、触れて、感動して考える平和学習、一人でも多くの研修生をご推薦ください。

ライラ鹿児島研修に際して、第2730地区、中部分区、国分中央、国分、鹿島の各ロータリークラブのご協力を頂いております。

## ロータリー財団部門セミナー報告

### ロータリー財団部門 委員長 鈴木 子之吉



①財團の目標に沿った今年度の重点項目について、と②財團の来年の事業計画の骨子について、ご講演を頂きました。

第3部：地区財團部門の各委員会活動について、セミナー資料を基に各委員長から活動内容を分かり易く紹介された。

1.財團奨学甲斐委員会の鈴木委員長：県道国際親善学生と受入国際親善学生に関する活動内容、実習留学の充実を図り地区の財團として活用したい旨語えた。

2.G.S.E交換委員会の中山委員長：GSEの目的と今年度のプログラム、サンパウロチームとの交換プログラムの内容を紹介し、各クラブに協力要請をした。

3.世界平和フェロー・クラブ委員会の酒谷委員長：平和、船団旅後の国際問題研究の為のロータリー・センターの紹介とこのプログラムに積極的に参加の意義について紹介し、ご理解を求めた。

4.地区補助金委員会の増田委員長：地区補助金を活用し地域のニーズに合った人道的プロジェクトを開発し、地域にロータリーを広め、クラブの活性化を図るよう語えた。

5.財團増進・ボリオ委員会の下原委員長：財團部門の各委員会の役割を「公私共一のひとりの貴重なご寄付のお蔵です。」と感謝の意を表し、これからも遺産ある財團プログラムに積極的に参加していくためにも、「財團目標100%達成」にご理解とご協力を求め、力強く訴えた。

第4部：ロータリー情報交換、交換会は会場を移して、ビールを飲みながら行われ、有意義なひと時を過ごした。中村ガバナー年度のご陣轍を願いセミナーは終了になりました。



講演  
R.I.日本事務局財團  
委員会 増田 勝子氏









## ロータリー財團

佐藤哲也 (佐藤哲也)	大庭耕一 (大庭耕一)	大庭耕二 (大庭耕二)	大庭喜久 (大庭喜久)	大庭喜一 (大庭喜一)	大庭喜二 (大庭喜二)	大庭喜三 (大庭喜三)
北 浩一 (会員) 中野市長会会員	移田 駿男 (会員) 中野市長会会員	吉田 勝 (会員) 中野市長会会員	吉野 一郎 (会員) 中野市長会会員	鶴岡 重弘 (会員) 中野市長会会員	国 朝 実之 (会員) 中野市長会会員	鶴岡 文夫 (会員) 中野市長会会員
西 藤 明 (会員) 中野市長会会員	近藤 駿男 (会員) 中野市長会会員	鈴木 勝 (会員) 中野市長会会員	酒井 勝光 (会員) 中野市長会会員	田 中 和郎 (会員) 中野市長会会員	五十嵐 伸 (会員) 中野市長会会員	浅野 哲 (会員) 中野市長会会員
柏原 正昭 (会員) 中野市長会会員	浦田 一雄 (会員) 中野市長会会員	高橋 誠一 (会員) 中野市長会会員	長谷川 敏男 (会員) 中野市長会会員	中野 政廣 (会員) 中野市長会会員	小林 及夫 (会員) 中野市長会会員	津 梶 一 (会員) 中野市長会会員
櫻井 雄 (会員) 中野市長会会員	吉田 駿治 (会員) 中野市長会会員	宮島 駿男 (会員) 中野市長会会員	十川 英男 (会員) 中野市長会会員	千代邦夫 (会員) 中野市長会会員	谷口 実 (会員) 中野市長会会員	金平 勝夫 (会員) 中野市長会会員
八 脇 伸一 (会員) 中野市長会会員	波多野 邦治 (会員) 中野市長会会員	山 田 実一 (会員) 中野市長会会員	鈴木 駿 (会員) 中野市長会会員	山 田 達四 (会員) 中野市長会会員	鶴 四 勝 (会員) 中野市長会会員	古 墓 勝男 (会員) 中野市長会会員
中 野 哲一 (会員) 中野市長会会員	鶴岡 忠信 (会員) 中野市長会会員	青木 朋子 (会員) 中野市長会会員	吉星 駿一 (会員) 中野市長会会員	西 村 勲 (会員) 中野市長会会員	浅 大 勝 (会員) 中野市長会会員	十川 英男 (会員) 中野市長会会員



長田道雄  
（会員）  
株式会社アリバ



石山謙二  
（会員）  
株式会社アリバ



中村謙治  
（会員）  
株式会社アリバ



市山吉秋  
（会員）  
株式会社アリバ

### 朱山閣学会



清田 勝  
（会員）  
株式会社アリバ



向島 明  
（会員）  
株式会社アリバ



石井 浩  
（会員）  
株式会社アリバ



大槻 健郎  
（会員）  
株式会社アリバ



五井 謙之輔  
（会員）  
株式会社アリバ



田嶋 実之  
（会員）  
株式会社アリバ



清水 譲  
（会員）  
株式会社アリバ



清野 宣勝  
（会員）  
株式会社アリバ



竹ノ谷 元範  
（会員）  
株式会社アリバ



吉川 公典  
（会員）  
株式会社アリバ



水嶋 良一  
（会員）  
株式会社アリバ



大堀 健  
（会員）  
株式会社アリバ



清田 嘉代  
（会員）  
株式会社アリバ



清水 譲  
（会員）  
株式会社アリバ



井橋 実一  
（会員）  
株式会社アリバ



清賀 雅夫  
（会員）  
株式会社アリバ



小笠原 男  
（会員）  
株式会社アリバ



清木 順  
（会員）  
株式会社アリバ



吉田 浩治  
（会員）  
株式会社アリバ



利根澤 正之  
（会員）  
株式会社アリバ



田村 昌祐  
（会員）  
株式会社アリバ



本間 守  
（会員）  
株式会社アリバ



沢田 博一  
（会員）  
株式会社アリバ



十川 英男  
（会員）  
株式会社アリバ



関田 勝二  
（会員）  
株式会社アリバ



三上 実治  
（会員）  
株式会社アリバ



北西 功  
（会員）  
株式会社アリバ



渡松 伸二  
（会員）  
株式会社アリバ



加藤 孝友  
（会員）  
株式会社アリバ



中村謙治  
（会員）  
株式会社アリバ



横木俊則  
（会員）  
株式会社アリバ



堀田直樹  
（会員）  
株式会社アリバ



前田勝彦  
（会員）  
株式会社アリバ



清水 譲  
（会員）  
株式会社アリバ



## 新会員のご紹介



木村 実  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
課長、セーフティ



加藤 周一  
（高崎市）  
高崎市役所企画監  
理部企画監理課  
課長



本村 武典  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
課長



渡辺 隆貴男  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
課長



小日向 克司  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



関 伸賀司  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



田野 哲也  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



金子 重  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



中内 國  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



西田 雄義  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



伊木 康司  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



木村 春平  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



小山 一裕  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



片岡 和久  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



永松 順行  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



佐野 順三  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



速賀 計  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



天海 幸也  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



青島 利尚  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



池田 駿也  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



稲葉 武藏  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



三石 力生  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



村井 亮一郎  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



白田 とみ子  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課



名和 博  
（伊勢崎市）  
伊勢崎市役所企画監  
理部企画監理課  
アセニクシーネル  
セラリー課

## 文庫通信 (239号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー80周年記念事業の一つとして1978年に創立された書籍の資料庫です。

ロータリー文庫の典範的な書類や機関誌資料など、1200冊余点を収蔵・整備し各団体のご利用に融通しております。閲覧室は勿論、電話や書簡によるご照会、文献・資料の出張での販賣、便函資料についてのコピーサービスも承ります。

ケーブル事務局にはロータリー文庫の「資料相談」を設けておりますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15  
国税庁芝公園ビル3F  
TEL (03)3433-6416 FAX (03)3439-7309  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時～午後5時  
休館=土・日・祝祭日



2007~'08年度 7月の会員数及び出席報告

如果在一個沒有被賦予道德意義的社會中，我們能夠為道德而道德地生活嗎？